

中国学位・学歴認証システム登録のご案内

JAFSA

NPO法人JAFSA(国際教育交流協議会)

2014年4月

協力 一般財団法人 日本語教育振興協会
中国教育部学位与研究生教育发展中心
(CDGDC)

JAFSA(国際教育交流協議会)は、大学における日中留学交流をより推進するため、中国教育部学位与研究生教育发展中心(China Academic Degree & Graduate Education Development Center〔以下、CDGDC〕)と一般財団法人日本語教育振興協会(以下、日振協)の協力を得て、中国の学位・学歴認証送付に関する登録業務を、2009年12月より開始致しました。

中国学位・学歴認証システムとは

日本への留学を希望する中国人の本国での大学入学統一試験の成績・高校卒業統一試験の合格認証書等を、本人が直接申請し、留学生受け入れ先となる日本国内の教育機関が中国教育部機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』から入手するシステムです。

このシステムは現在国内の日本語学校等教育機関により、2006年10月から実施・活用されています。従来、日本国内の教育機関が中国人留学希望者の入学選考を行なう際、学位・学歴の証明を含む出願書類は本人による提出であったため、少なからず偽装・偽造された書類による出願がありました。その後、一般財団法人日本語教育振興協会の努力により、日本国内の教育機関が中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)から出願者の中国での学位・学歴認証書類を直接入手できるシステムが確立されました。これによって、より質の高い留学生受け入れの可能性を高めることができるようになりました。

中国学位・学歴認証システムの必要性とメリット

1. 中国での学位・学歴、成績証明書に関する現状

中国では学位、学歴、成績に関する偽造証書が出回っていると指摘されています。そのため、残念ながら不正な手段を使って入学する学生が存在しています。偽造された証書類は留学生を受け入れる大学、日本語学校等の教育機関にとっては真贋の判別が非常に難しく、事務的な負担の増大につながっていました。

2. 本システムを利用するメリットは？

- ①中国の卒業、学位、成績証明書の十分な信頼性が確保できるため、受入れ担当部署の証明書確認作業等に関する事務量の軽減が可能です。
- ②認証があることで入国審査でのトラブルを防止します。
- ③中国教育部機関直轄の財団による認証のため、在留資格認定申請書類の信用性が増します。
- ④中国における高等教育最新状況が把握できます。

ご利用の内容

1. 留学希望者の中国での学位・学歴認証書を日本国内大学等へCDGDCから直接送付します
中国人留学生を受け入れる日本国内の大学等は、JAFSAへ中国学位・学歴認証システム利用を申し込むことでCDGDCによって認証書送付先として登録されます。CDGDCはシステムに登録された各大学等の担当窓口にて、入学志願者の中国での学位・学歴認証書を直接送付します。

2. CDGDCは下記の学位・学歴、成績証明書等につき、認証書を発行します

<p><普通高校> -大学入学統一試験成績表 -高校卒業統一試験合格証書 -高校卒業統一試験成績表</p>	<p><職業高等学校> <中等专业学校> <技工学校> -卒業証書</p>	<p><大学本科> -成績表 -学位証(学士)</p>	<p><大学院(修士)> -修士成績表 -学位証(修士)</p>	<p><大学院(博士)> -博士成績表 -学位証(博士)</p>
---	--	--	---	---

3. フォローアップ

- ①JAFSAは年1回定期的に大学の認証送付先及び連絡担当者の登録先を確認し、日振協を通じCDGDC「認証書送付先登録」リストの更新を行います。
- ②JAFSAは随時認証送付先の追加、変更を受け、日振協を通じてCDGDCに連絡します。

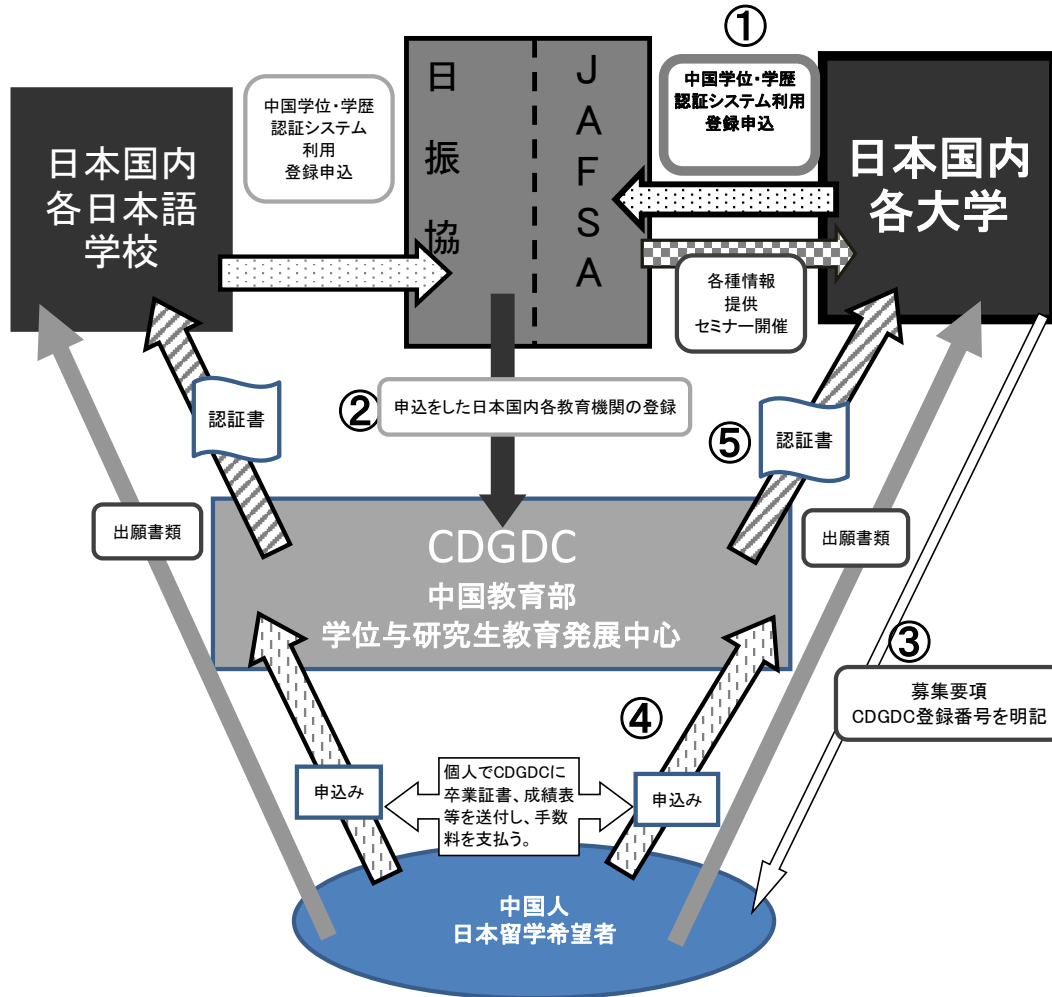
4. 最新の情報提供

JAFSAは随時CDGDCおよび日振協と連携し、両国教育状況の最新の情報を把握します。また認証システムを利用される大学からの要望や意見等を反映するようにCDGDCに働きかけ、各大学に最新の情報を提供いたします。

5. セミナー等の開催

CDGDC等より専門家を招聘し、中国高等教育事情(中国における大学入試の状況、大学学位の取得要件の基準、その他情報)のセミナー等を開催します。(原則としてシステム登録利用大学のみが参加対象となります)

提供の仕組みについて



＜登録大学フロー＞

- ① 中国学位・学歴認証システム利用を希望する大学はJAFSAに登録申込書を送付し、利用料等を入金します。
- ② JAFSAは利用登録を受け日振協を通じてCDGDCへ連絡、CDGDCは認証書送付先を登録します。
1登録ごとに登録コードが発行されます。
- ③ 大学は募集要項等に登録コードを明示し、中国からの出願者には認証書がCDGDCから大学へ直接送付されるよう手続きを指示します。(出願者自身が受取り、自身で大学に提出した証書は原則として無効である旨も明記してください) また、「英文の認証書」を送付することも明記してください。
- ④ 各大学の出願者は入学願書送付と平行して、出願する大学へCDGDCから直接認証書を送付されるよう申し込みをします。(各大学認証書送付先の登録コードが必要になります) 手続きには、出願者本人の卒業証書、成績表等を本人がCDGDCに送付し、所定の手数料を支払うことが必要です。

● 手数料 (日本円換算は1元＝約16円で計算)
 右記の1～6 1通 360元(約5,760円)
 右記以外 1通 260元(約4,160円)

※上記金額は、世界各国・地域共通です。

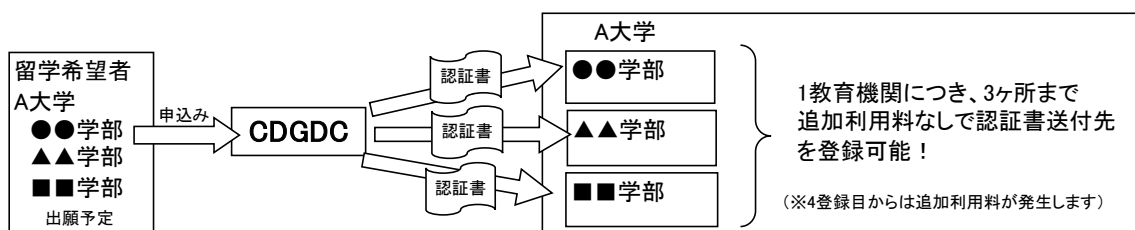
- | |
|---------------------|
| 1) 大学入学統一試験の成績の認証書 |
| 2) 高等学校の統一試験の成績の認証書 |
| 3) 大学本科成績表の認証書 |
| 4) 大学専科成績表の認証書 |
| 5) 修士成績表の認証書 |
| 6) 博士成績表の認証書 |

- ⑤ CDGDCは出願者から依頼を受けた大学の送付先(登録コード)に対し、出願者の学位・学歴、成績証明書に関する認証書を直接送付します。

中国学位・学歴認証システム登録・利用料について

1. JAFSAにおける中国学位・学歴認証システムは、原則として利用校の年度利用料で運営されます。年度利用料は以下の通りとし、当システム運用に係る会計はJAFSAで行います。
2. 各教育機関は、CDGDCの認証書送付先(学部、研究科、入試課等担当部署)の登録を、JAFSAに依頼します。1つの大学の中に異なる出願先がある場合、研究科ごとに送付先を設定する場合などは、1大学につき3つまで送付先ごとに異なる登録コードを持つことができます。
3. 初回登録料と年度利用料は次のとおりです。

<2014年度 (2014年4月～2015年3月)>			
	初回登録料	1大学	60,000円
	年度利用料	1大学3登録まで	50,000円/年
		4登録以降1登録ごとに	10,000円/年
※年度途中の申込みについても登録料・年度利用料は同じです。			



4. 本システム利用資格、申込方法とご利用までの流れ

- ①利用資格: **JAFSAの団体正会員(大学)**であること。および中国学位・学歴認証システム初回登録料、年度利用料の支払いが完了していること。
- ②申込方法とご利用までの流れ:
 JAFSAホームページより「登録申込書」をダウンロードし、ご記入の上、JAFSA事務局までメールにてお送り下さい。(メールの宛先は申込書に記載がございます)
 申込受付後、請求書を発行いたしますのでご入金をお願いします。JAFSAがCDGDCに登録依頼するのは、ご入金確認後です。CDGDCに登録依頼をしてから各大学の情報登録完了まで約一ヶ月かかります。JAFSAから登録完了通知を差し上げますので、その後ご利用できるようになります。

5. 本システムご利用にあたっての注意事項

- ※ 本会がこのシステム提供に関して行うのは、「大学の登録コード取得の代行」です。
- ※ システムのご利用対象は本会団体正会員大学です。本会は、留学生の対応は直に行なっておりません。学生の方からのお問い合わせや、個々の学生対応の案件に関するお問い合わせは承っておりません。
- ※※CDGDCが出願学生からの申請書と認証書費用を受理してから、約一ヶ月で大学へ認証が届きます。
- ※※認証が届くのが遅い場合は、出願学生本人に申請番号とパスワードで、ネット上から認証状況の確認をさせてください。(認証発行が遅れている場合、送付先の大学に個別に通知はありません。出願学生本人よりCDGDCへお問い合わせを入れていただくようお願い致します。)

◆詳細はホームページをご覧ください ⇒ ⇒ ⇒ <http://www.jafsa.org>

NPO法人JAFSA(国際教育交流協議会)

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町538 平成ビル5F

T E L : 03-5155-3780

E-mail : info@jafsa.org